

北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (整理番号)	肥満におけるスティグマの実態調査 B25-111
当院の研究責任者 (所属・職位)	久保 晴丸(北里大学病院糖尿病・内分泌代謝内科・助教)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
本研究の概要・背景・目的	過去には肥満の発症が「自己責任である」と考えられていた時期もありますが、近年の科学の発展に伴い「生活習慣」と「(遺伝的要素などの)生まれ持った因子」によって形成されることが判明しています。しかし、現代において肥満を呈する患者さんに対してスティグマ(偏見・差別)が向けられることが社会的に問題となっています。このスティグマが横行してしまうと受診控えや治療の中断につながる可能性があり、適切な治療を早期に提供する機会を逸してしまう可能性が懸念されています。 そのため、肥満を呈する患者さんにおけるスティグマの有無を質問紙票を用いて定量化(数値化する)ことにより、その解明を目的としております。 この研究を基に、肥満における患者さんの精神的負担や病態との関連性を解明し、どのような方がよりハイリスクで早期に介入すべき状態にあるのかをより明らかにすることができる可能性があると考えています。
調査データ 該当期間	2025 年 7 月 25 日から研究機関の長の許可日までです。
対象となる患者さん	上記期間内に BMI(Body mass index) 25 kg/m ² 以上を確認できた患者さんが対象です。
研究の方法 (使用する試料等)	利用する情報 2025 年 7 月 25 日から研究機関の長の許可日までの電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
利用又は提供を開始する 予定日	利用開始予定日: 研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究の遂行のための費用は北里大学医学部糖尿病・内分泌代謝内科学の医局研究費を使用します。研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け適切に管理されます。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができ

	<p>ない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:</p> <p>所属・職位: 糖尿病・内分泌代謝内科・教授/医師</p> <p>担 当 者: 久保 晴丸(くぼ はれまる)</p> <p>電 話: 042-778-8111</p>
備 考	